

報道機関各位

2018年07月18日

～「真夏に日本酒を楽しむうつわ展」開催のお知らせ～

話題の作家12名が参加する現代の酒器展

協力：平和酒造「紀土」



Tsuyoshi Ueno



Kenji Omori



Tatsuma Segawa



Minoru Haga



Saki Fujimoto



Kanichi Sakakawa



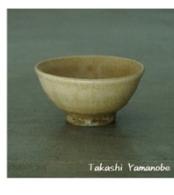
Katsunori Yasuda



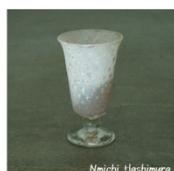
Takashi Yamamoto



Yuji Murakami



Daisaku Hachimura



Naoichi Hachimura



ギャラリーFUUROは2019年8月3日（土）から今注目の全国の12名の陶芸作家・ガラス作家と共に、現代において日本酒を楽しむうつわを提案する「真夏に日本酒を楽しむうつわ展」を開催致します。

また、この展示では日本酒「紀土」で知られる和歌山の平和酒造の協力のもと、会場で実際に各作家の制作したうつわで日本酒を楽しむことができます。

[参加作家]

ütutu (群馬)

上野剛児 (香川)

大森健司 (岐阜)

笹川健一 (京都)

瀬川辰馬 (東京)

芳賀稔 (広島)

橋村大作 (神奈川)

橋村野美知 (神奈川)

藤本咲 (東京)

村上祐仁 (静岡)

矢尾板克則 (新潟)

山野邊孝 (福島)

現代の陶芸作家・ガラス作家の魅力を普段うつわにあまり関わりのない人にも知ってもらえるよう、今回は日本酒をテーマに展示を行います。

全国から選りすぐりの作家 12 名に参加してもらうことで、様々な特徴のうつわに触れて頂き、お気に入りに作品を見つけて頂けたら幸いです。

[平和酒造]

日本酒「紀土」、鶴梅「梅酒」、クラフトビール「平和クラフト」を生み出す和歌山の酒蔵。

便利なツールがいくらでも手に入る時代に、おいしいお酒をつくるため味の決め手となる麹は100%人の手で、それ以外の工程も機械化はほんの一部だけ「手づくり」「ローテク」にこだわっている。

また、後継者不足に悩む地域の声と、稻作農家出身の若い蔵人の気持ちが出会い、実際に酒造りにかかわる杜氏や蔵人が、地域の方達の協力を得ながら、毎年初夏に苗付け田植えをし、稲刈りまでの管理を行っています。

[展示会場]

場所：ギャラリーFUURO

日時：2018年8月3日（土）～11日（日）

時間：12:00 – 19:00 ※最終日は17:00まで

[試飲イベント]

会期中、日本酒「紀土」を12名の作家のうつわで提供致します。

1杯500円～

また、初日となる8月3日（土）は平和酒造の方にお越し頂き、日本酒づくりの想いも直接聞くことができます。

【お問い合わせ先】

ギャラリーFUURO

運営：株式会社 FUURO JAPAN

東京都豊島区3丁目13-5 イトーピア目白カレン1F TEL: 03-3950-0775 (営業時間内)

担当者：早川壯一郎 E-mail: soichiro@gallery-fuuro.com